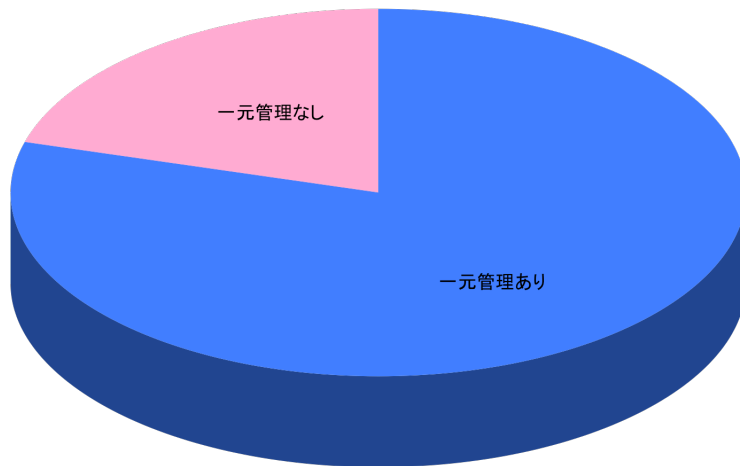


図1 輸血業務の一元管理(病床数別)

300床未満



300床以上

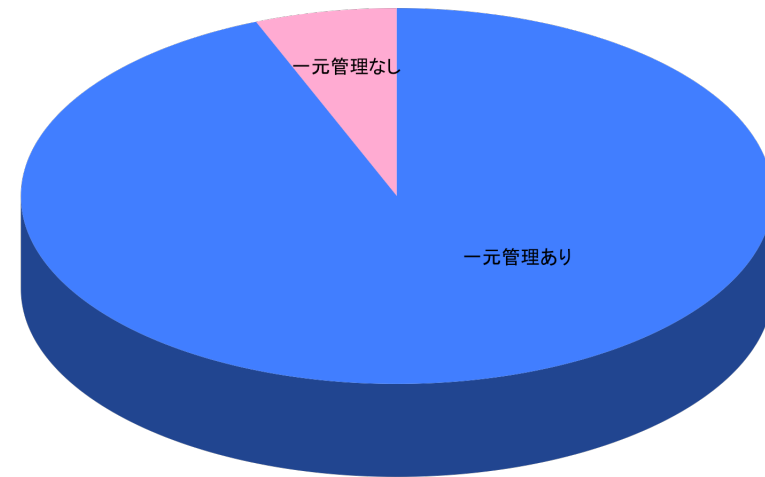
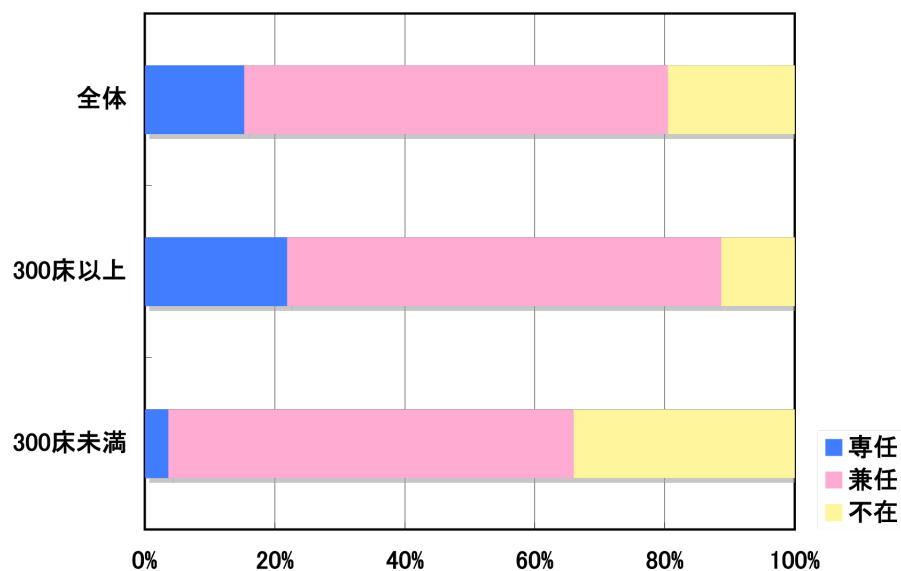


図2 輸血責任医師及び輸血検査業務に責任を持つ臨床検査技師の任命状況(病床数別)

輸血責任医師



輸血検査業務に責任を持つ臨床検査技師

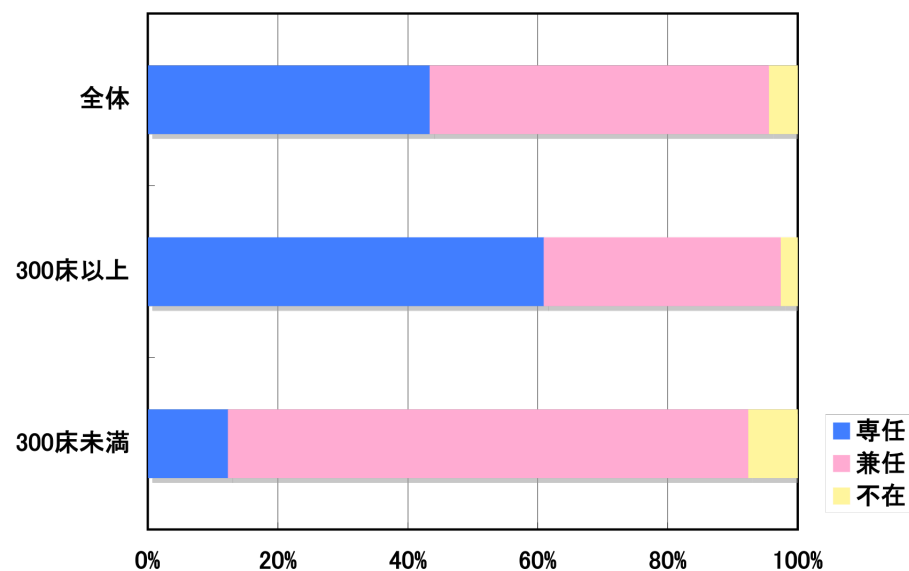


図3 夜間・休日の輸血検査体制

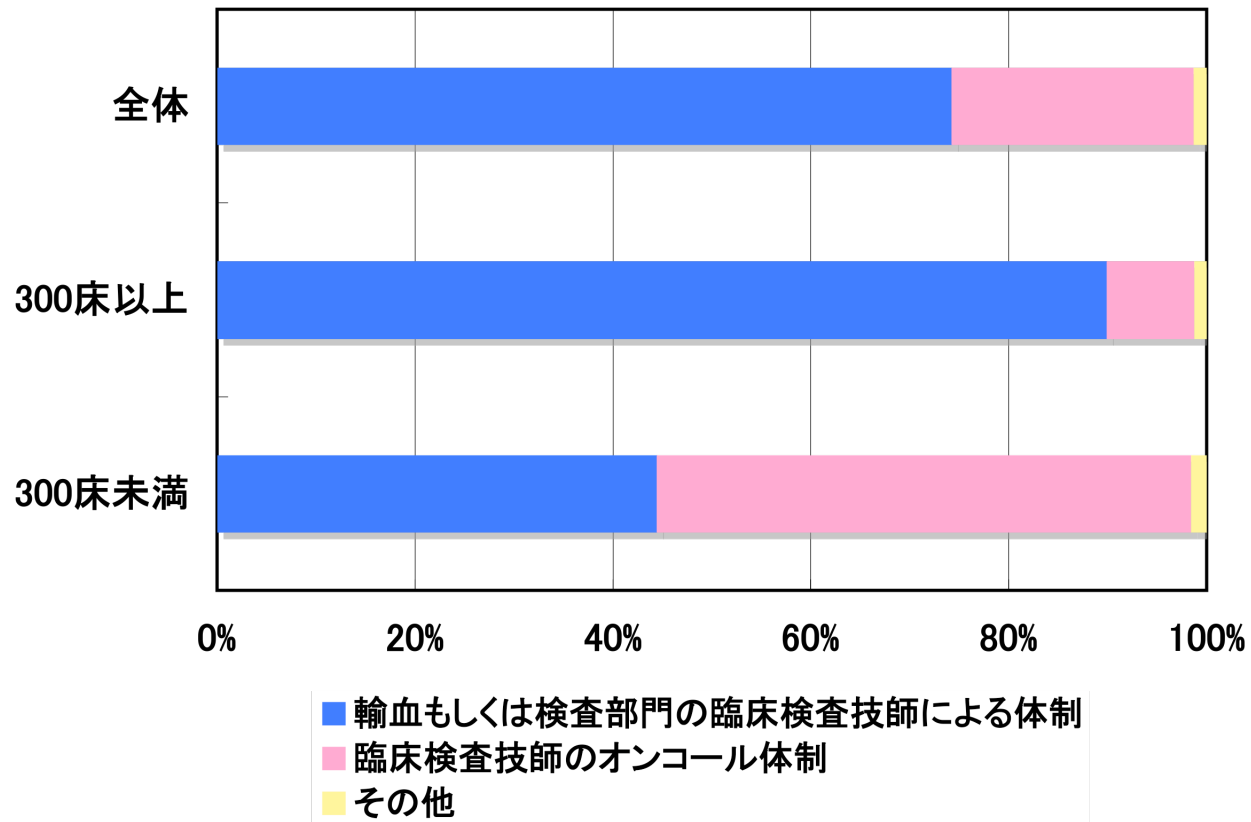


図4 輸血実施システム

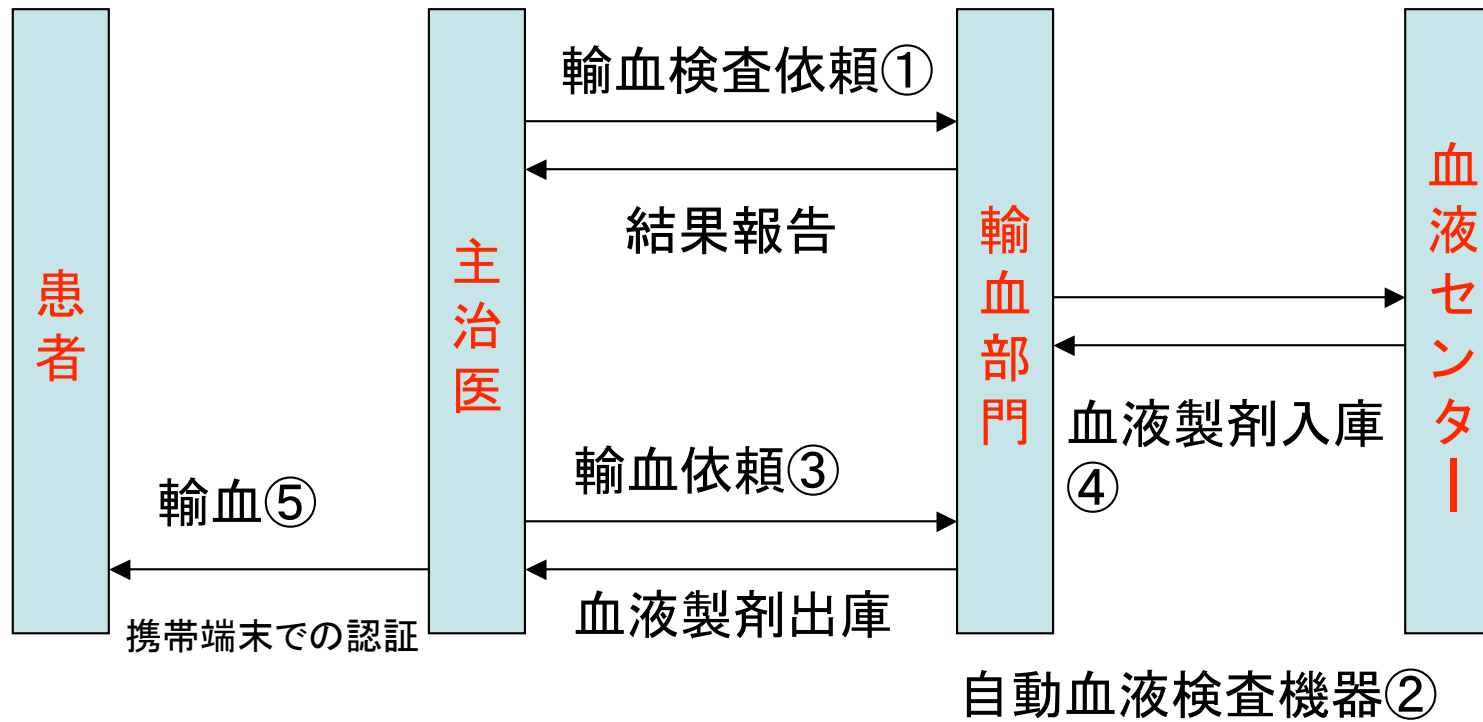


図5 輸血業務におけるコンピュータシステムの導入状況

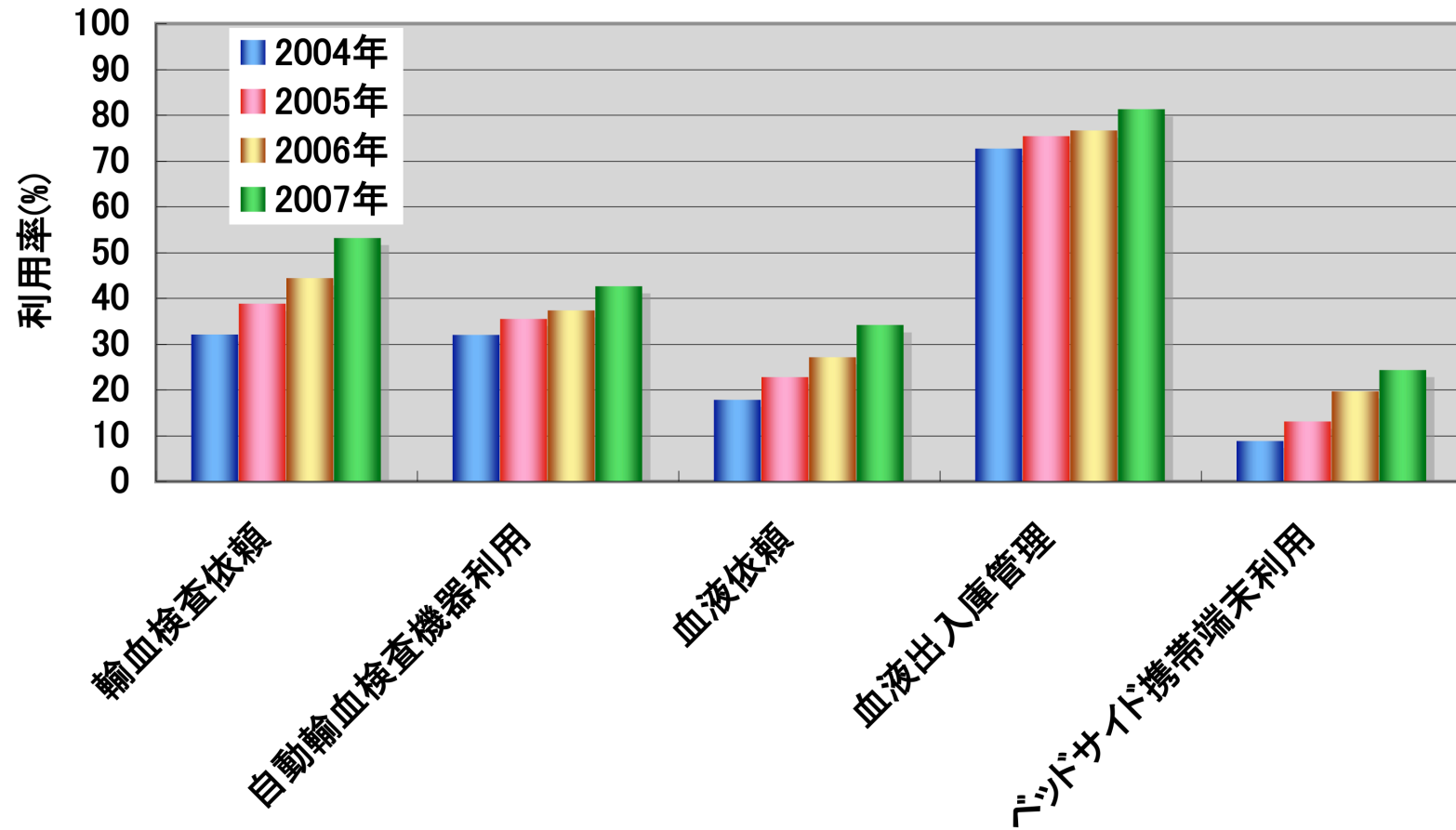


図6 輸血管理料取得状況

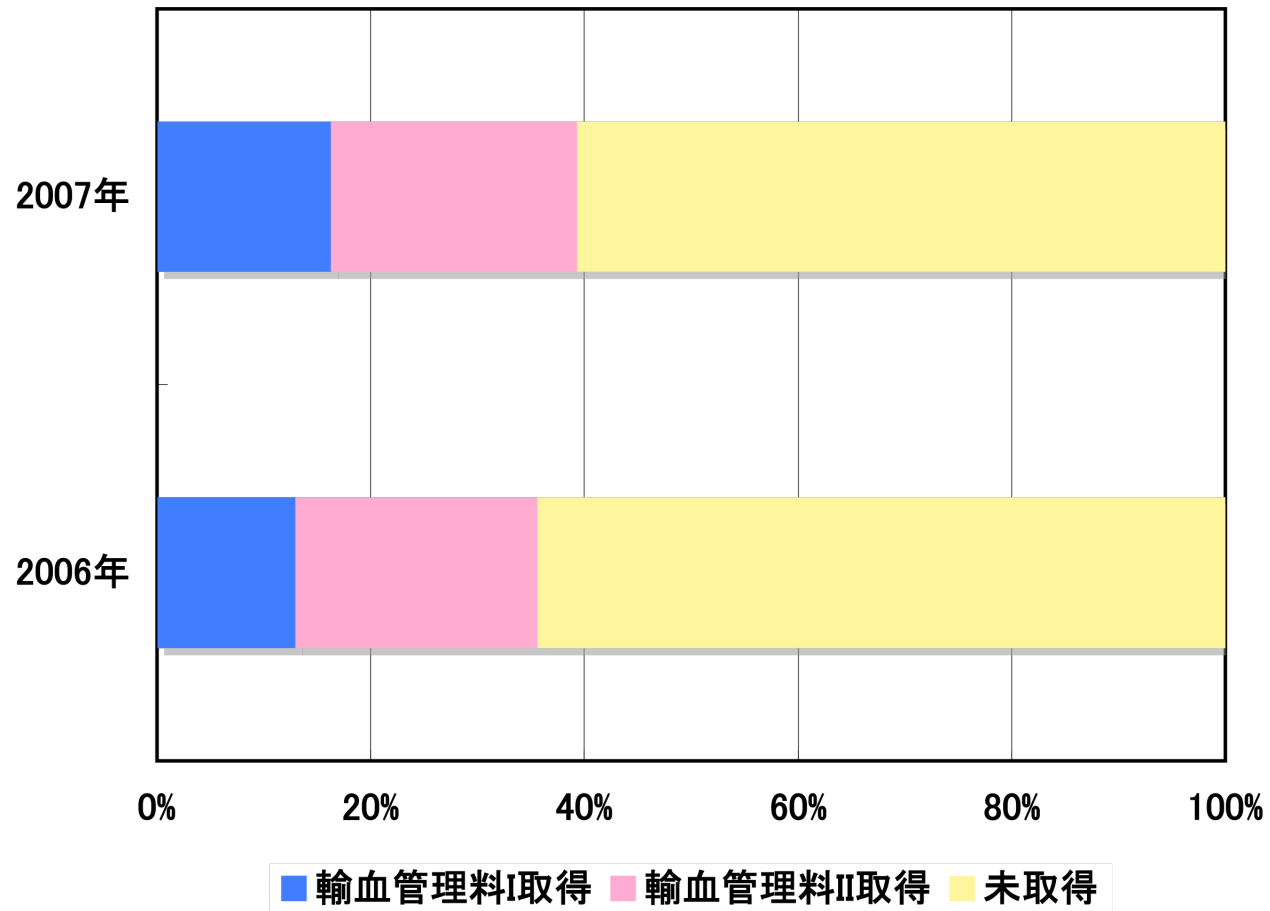
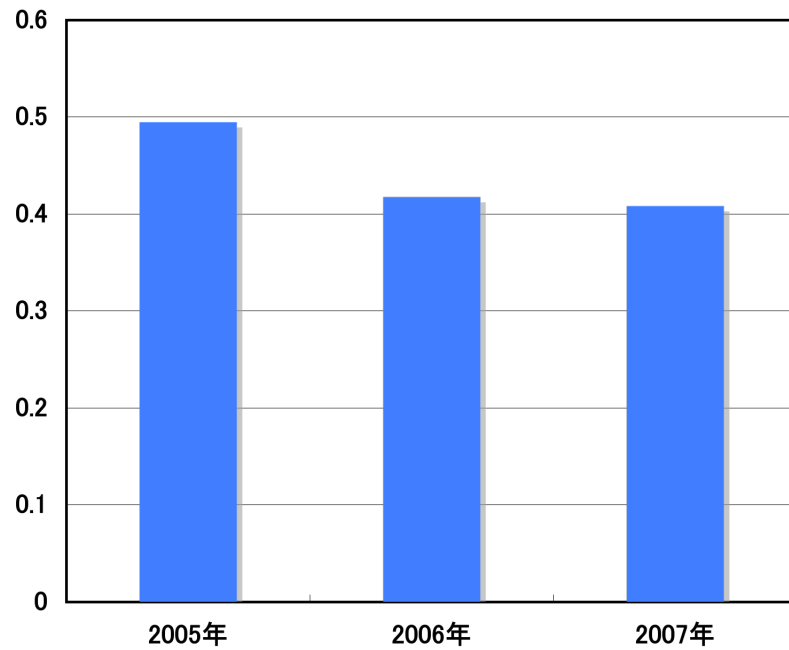


図7 新鮮凍結血漿およびアルブミン使用状況

FFP/赤血球製剤使用比



アルブミン/赤血球使用比

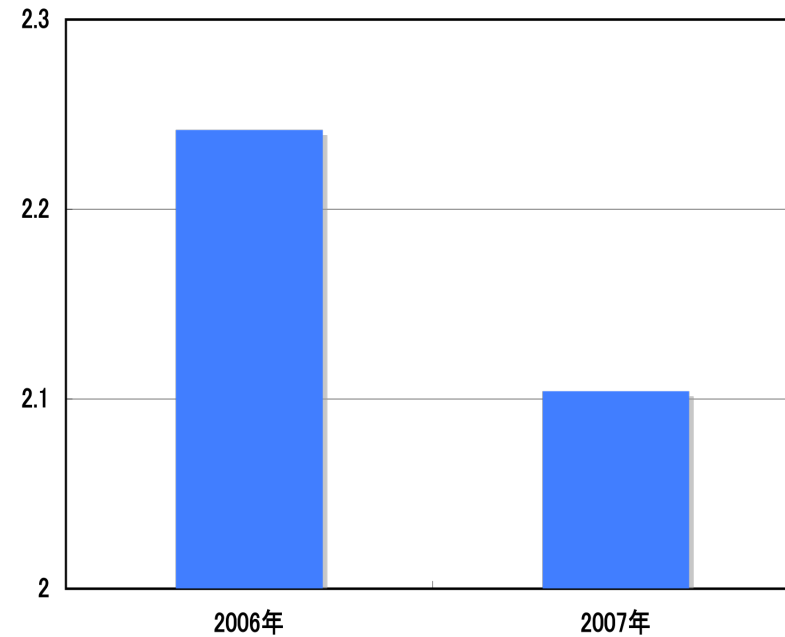


表1 病床数別輸血実施システムの状況

	<300床	≥300床	全体
輸血検査依頼にオーダーリングシステムを利用	25.9%	68.5%	53.2%
自動輸血検査機器を利用	10.3%	60.8%	42.6%
輸血用血液の依頼にオーダーリングシステムを利用	14.0%	45.3%	34.1%
輸血用血液の入庫・出庫管理にコンピュータを利用	55.5%	95.5%	81.2%
輸血時に携帯端末を用いて認証	9.8%	32.4%	24.3%